

区民委員会報告資料

令和2年11月11日

報告事項件名	頁
1 公募型プロポーザルの実施結果について（住民記録システム再構築 業務委託・税務システム再構築業務委託）	2
2 国民健康保険・後期高齢者医療制度におけるオンライン資格確認の 開始について	6

(区 民 部)

区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和2年11月11日

<p>件 名</p>	<p>公募型プロポーザルの実施結果について（住民記録システム再構築業務委託・税務システム再構築業務委託）</p>																		
<p>所管部課名</p>	<p>区民部 課税課、納税課、戸籍住民課、政策経営部 情報システム課</p>																		
<p>内 容</p>	<p>公募型プロポーザルの実施結果について、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 業務名 (1) 足立区住民記録システム再構築業務委託 (2) 足立区税務システム再構築業務委託</p> <p>2 実施内容 住民記録システム・税務システムの再構築業務を委託するため、システムごとに公募型プロポーザルを実施し、事業者を特定した。</p> <p>3 被特定事業者（契約候補事業者）</p> <p>(1) 住民記録システム</p> <p>① 名 称：富士通株式会社 ② 所在地：東京都港区東新橋一丁目5番2号 ③ 提示額：4億5,870万円（税込） （参考）提案上限金額：7億1,247万3,300円（税込）</p> <p>(2) 税務システム</p> <p>① 名 称：株式会社アール・ケー・ケー・コンピューター・サービス ② 所在地：熊本県熊本市中央区九品寺一丁目5番11号 ③ 提示額：11億1,635万7,924円（税込） （参考）提案上限金額：15億1,999万9,800円（税込）</p> <p>4 評価経過・審査結果等</p> <p>(1) 評価経過</p> <table border="1" data-bbox="391 1872 1361 2024"> <thead> <tr> <th>対象システム</th> <th>参加表明</th> <th>一次評価</th> <th>辞退</th> <th>二次評価</th> <th>特定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民記録システム</td> <td>2者</td> <td>2者</td> <td>0者</td> <td>2者</td> <td>1者</td> </tr> <tr> <td>税務システム</td> <td>4者</td> <td>4者</td> <td>0者</td> <td>4者</td> <td>1者</td> </tr> </tbody> </table>	対象システム	参加表明	一次評価	辞退	二次評価	特定	住民記録システム	2者	2者	0者	2者	1者	税務システム	4者	4者	0者	4者	1者
対象システム	参加表明	一次評価	辞退	二次評価	特定														
住民記録システム	2者	2者	0者	2者	1者														
税務システム	4者	4者	0者	4者	1者														

(2) 選定委員会の委員構成（住民記録システム・税務システム共通）
合計5名の委員で構成、委員の内訳は以下のとおり。

委員区分	役職・所属	人数
学識経験者	大学教授	3名
区職員	副区長・区民部長	2名

(3) 審査結果

別紙1「住民記録システム再構築業務委託 提案書特定結果」

別紙2「税務システム再構築業務委託 提案書特定結果」

(4) 被特定事業者が評価されたポイント

対象システム	評価されたポイント（一部抜粋）
住民記録システム	<ul style="list-style-type: none"> 特別区で最多の7区が導入。足立区より人口が多い特別区で運用されている。 他者に比べ費用が安価であり、特にランニングコストは半分以下である。 足立区の課題を正しく理解したうえで窓口の導線分析をし、業務フローの見直しにつなげるなど、画期的な提案がなされた。
税務システム	<ul style="list-style-type: none"> 特別区で最多の6区が導入。 開発時のカスタマイズ費用が最も安価。 足立区が要求した機能要件に対し、総合的な適合率が最も高かった。 提案システムを積極的にレベルアップ対応することなど、将来性のある提案がなされた。

5 契約期間（住民記録システム・税務システム共通）

契約確定日から令和5年3月31日

※ システム稼働開始は令和5年1月を予定

問題点
今後の方針

本件プロポーザルにより特定された契約候補事業者とともに、システム再構築業務を前進させる。

住民記録システム再構築業務委託 提案書特定結果

項番	評価項目		配点	第一位 富士通 株式会社	第二位 得点者
	分類	指標			
1	提案依頼の 理解度	業務改善についての提案 の妥当性	150	128.8	95.9
2		150点			
3	プロジェクトの 実施能力	プロジェクト推進体制の 妥当性	75	64.7	64.5
4		75点			
5	提案内容の 的確性	機能的的確性	100	80.0	72.0
6		100点			
7	コスト	ライフサイクルコスト	125	121.0	86.5
8		125点			
9	プレゼンテー ション評価	プレゼンテーションの内容 やプロジェクトマネー ジャーの資質の評価	50	45.0	36.0
10		50点			
11	区内業者 25点(加点)	区内に本店または支店 のある業者の評価	10~25点を 加点	0	0
合 計			500点満点 (加点後 525点満点)	440	355

税務システム再構築業務委託 提案書特定結果

項番	評価項目		配点	第一位 株式会社 アール・ケー・ケー・コンピューター・サービス	第二位 得点者
	分類	指標			
1	提案依頼の理解度 150点	業務改善についての提案の妥当性	150	115.0	86.2
2		区の要求に適合した業務システムの実現性			
3	プロジェクトの実施能力 75点	プロジェクト推進体制の妥当性	75	60.1	59.1
4		スケジュールの妥当性			
5	提案内容的確性 100点	機能的確性	100	88.5	79.0
6		非機能的確性			
7	コスト 125点	ライフサイクルコスト	125	115.0	118.5
8		コストの妥当性			
9	プレゼンテーション評価 50点	プレゼンテーションの内容やプロジェクトマネージャーの資質の評価	50	44.0	41.0
10		提案全般の評価			
11	区内業者 25点(加点)	区内に本店または支店のある業者の評価	10~25点を加点	0	0
合計			500点満点 (加点後 525点満点)	423	384

区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和2年11月11日

件 名	国民健康保険・後期高齢者医療制度におけるオンライン資格確認の開始について
所管部課名	区民部 国民健康保険課、高齢医療・年金課
内 容	<p>マイナンバーカードを健康保険証として利用できる「オンライン資格確認」が2021年（令和3年）3月から開始される予定であるため、以下のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカードのICチップまたは保険証の記号番号等によりオンラインで健康保険の資格情報（加入状況）が確認できる制度のこと。 ・ 後期高齢者医療制度に加え、新たに国保についても世帯別となっている被保険者等記号・番号を個人単位化し、資格情報などのデータを個人単位で一元管理する。 ・ マイナポータル（※）で事前に登録を行うことで、マイナンバーカードの健康保険証としての使用や、マイナポータルから自身の特定検診や医療費通知の情報の閲覧が可能となる。 <p>※ マイナポータル：政府が運営するオンラインサービスで、保険証利用の初回登録はこのウェブページへアクセスし実施する。</p> <p>2 オンライン資格確認について</p> <p>2021年（令和3年）3月から開始予定であり、現在システム改修等を実施している。</p> <p>3 保険証の個人単位化について</p> <p>後期高齢者医療制度に加え、令和3年度を目処に記号・番号に2桁追加する。</p> <p>4 保険証利用初回登録について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険課、高齢医療・年金課では、個人番号カード交付・普及推進担当課からマイナポータルへのアクセスのための専用端末を借用し、9月23日から初回登録のための支援を行っている。 ・ 登録にはマイナンバーカードの暗証番号が必要なため、暗証番号を忘れたり、有効期限が失効している場合等に備え、戸籍住民課窓口サービス係や個人番号カード交付・普及推進担当課窓口とも連携を図って実施している。
問 題 点 今後の方針	令和2年11月に国民健康保険加入世帯に送付する「国保だより」に記事を掲載し、オンライン資格確認の周知を図っていく。後期高齢者医療制度は「あだち長寿医療だより」等により周知を図っていく。